

<表記内容の説明>

(a) 一般事項

- ・床荷重：表記数値は単位面積当りの一般的な数値であり、実状に応じて変わる可能性もある。
- ・自然採光：外部に面して配置することが望ましい室を意味する。

(b) 内装

各エリア（室）の用途に応じた適切な仕上材を選定すること。各記号は、基本的な仕上等の性能を表すものであり、特にその機能が重視されるものを表記している。

- ・床：F1（汚れにくく清掃等が容易であること）、F2（配線の取出しが自由にできること）、F3（給排水が自由な位置でできること）、F4（化学薬品に耐えうる材質であること）
- ・壁：W1（汚れにくく清掃等が容易であること）、W2（吸音性能を有すること）
- ・天井：C1（90%以上の遮断率を有すること）、C2（断熱性能を有すること）、C3（耐火性能を有すること）、C4（展示用照明器具などの取付等に配慮すること）、C5（配線の取出しが自由にできること）

(c) 電源設備

- ・照明用、コンセント用電源は表記の容量を確保するとともに、コンセントは適切な間隔で壁または床に設置すること。
- ・実験用の電源容量は、研究内容に伴い流動的であるため、表記の数値を目安とする。また、実験用分電盤までを標準装備とすること。

（スイッチングハブ付）による対応、I2：情報コンセント（電話・LAN

）による対応

(f) TV 共同視聴設備

- ・TV 接続端子を1箇所設置する。

(g) 入退室

- ・K1：出入口は電気錠とし、IDカード（カードリーダー）+テンキー併用方式とする。
- ・K2：出入口は電気錠とし、IDカード（カードリーダー）方式とする。

(h) 給排水衛生設備（生活用）

- ・可：別途工事により、入居者が必要に応じ設置する。尚、各実験研究室突き出しまではPFI事業者にて設置する。
- ・要：PFI事業者が設置する。

(i) 実験用給排水換気設備

- ・可：別途工事により、入居者が必要に応じ設置する。尚、各実験研究室突き出しまではPFI事業者にて設置する。
各室内に設置する個別給湯設備（入居者が必要に応じ設置）に対し、専用の排気設備は不要。